

消防ポンプ車と梯子車の連携確認訓練

定期の人事異動（平成 27 年度 4 月付）に伴い、他の所属から配属された職員への連携訓練が実施されました。南消防署には、はしご付消防自動車（先端屈折式 30m）が配備されており、消防ポンプ自動車とホースを結合することで高所での火災対応が可能となります。これらの活動の確認とともに、安全かつ迅速な作業を行う為、繰り返して放水訓練を実施しました。

1. 安全管理員を配置したうえで、車両部署位置の確認を行いました。



2. はしご車へ送水する為のホース結合位置と、作業に伴う役割を確認しました。



3. 入念な安全管理のもと、取り扱い訓練に臨んでいます。



4. 障害物（電線等）を確認した後に梯子を伸梯し、活動に移ります。



5. 梯子車梯上から放水活動を行っています。不安定な場所で放水をする為、慎重な操作が求められます。



6. 放水を含めた様々な操作方法の指導を受け、より迅速かつ安全な活動を行う為に繰り返し訓練を実施します。

